

<エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数・実施場所については、3密（密集・密接・密閉）を避ける対策を実施の上、お申し込みください。参加者はマスク着用、手指消毒等、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください。また、メニューによってはオンライン講座も実施しております（時間短縮および内容に一部変更あり）。ご希望の方はご相談ください。

No.	29	主な対象	小学5年生以上向け（あいキッズ、寺子屋など） 一般区民向け（町会・自治会・サークルなど）
タイトル	食べものはどこから～フードマイレージって何だろう～		
テーマ	地球温暖化、循環型社会、地産地消	形式	講義＋ゲーム＋体験
所要時間	1時間半～2時間	人数	小学5年生～高校生:10～40名 大学生～一般:10～80名（要相談）
推奨 実施時期	通年		
講師・費用	エコポリスセンタースタッフ以外の専門講師（NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア）	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	■ねらい 毎日食べる食べものはどこから来ているか、チラシから調べ、世界中から食べものを買っている現状をつかむ。環境に優しい買い物ゲームを通して、フードマイレージを学び、二酸化炭素の排出を減らす買い物の仕方を考える。地産地消の考えを知り、内外の生活の中で、自分が改善したいことの目標を持つ。 ■内容 ＜食べものはどこから＞ ・毎日の食べもののチラシを切り取って地図に貼り付け、世界中から食べものを得ていることをつかむ。みんなで発表し共有する。 ＜買い物ゲーム＞ 手巻き寿司（中学生用）、カレーライス（小学生用）の買い物ゲームで、どこの国・地域から買い物をしたいかで点数が変わり、つけられた点数で比べると、点数が少ないグループほど、環境に優しい買い物ができたことがわかる。フードマイレージ（食べものの量×輸送距離）について学び、距離が長いほど、二酸化炭素の排出が増えていくことを学ぶ。買い物などで、地産地消の考えを大切に、自分が改善したいことの目標を持つ。		
依頼元にご用意いただく材料等	①紙などの敷物（作業台に敷く） ②スーパーのチラシ（各自2枚） ③はさみ・のり（各自） ④筆記用具 ⑤強力磁石（4×グループ数）～食べものはどこからの紙を掲示する。	講師側準備物	①世界地図・日本地図（各A3版）周りに白枠を張り付けたもの。チラシの切り抜きを貼ったり、食べものをまとめて書きこんだりする。 ②食べものはどこから・買い物ゲームのプレゼン資料・SDカード ③ゲームの国別点数表 6枚（部屋の周りに貼る） ④個人の目標短冊カード（人数分） ⑤ふりかえりカード（人数分） ⑥温暖化掲示用資料（JCCCA等より）
依頼元に必要な設備・機材	①作業台 ②椅子（人数分） ③ホワイトボードとボード用ペン ④スクリーン・プロジェクター・PC	実施場所	室内で人数が密にならない広さの会場
依頼元 必要スタッフ数	参加者10名につき1名（要相談）		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		